

「鳥取市新市域振興ビジョン」策定に係るインターネットアンケート

報告書

1. 調査の概要	1
2. 回答者について	2
3. アンケート調査結果	3～31
4. 自由記述	32～35

平成26年6月

鳥取市企画推進部新市域振興監

1. 調査の概要

1) 調査の目的

ビジョンの策定について市民の意識を把握し、策定に向けての参考資料とすることを目的とする。

2) 調査方法

- ・調査対象:平成26年度鳥取市インターネットモニター 100人
- ・調査方法:インターネットを利用して送信

3) 調査期間

- ・平成26年5月9日(金)～5月19日(月)

4) 回収状況

- ・送信数:100人
- ・回収数:86人(回収率 86%)

5) 本調査について

今回のアンケート調査は、今後実施予定のパブリックコメントの資料を作成するにあたって、市民の意向を事前に図ることができ有効であると判断できる。

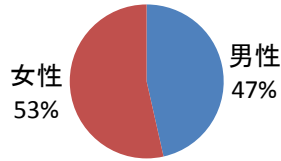
6) 調査結果の数値について

百分比(%)は回答数を100%として算出し、小数点を四捨五入してある。
したがって図表およびグラフの合計が100%とならない場合がある。

2. 回答者について

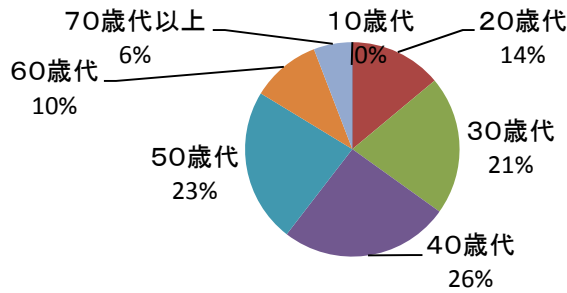
●性別

性別	回答数 (人)	割合 (%)
男性	40	47%
女性	46	53%
合計	86	



●年齢

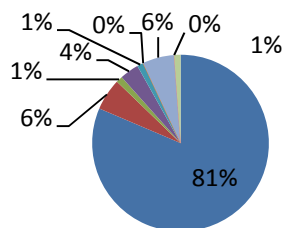
年齢層	回答数 (人)	割合 (%)
10歳代	0	0%
20歳代	12	14%
30歳代	18	21%
40歳代	22	26%
50歳代	20	23%
60歳代	9	10%
70歳代以上	5	6%
合計	86	



●居住地域

地域名	回答数 (人)	割合 (%)
鳥取地域	70	81%
国府地域	5	6%
福部地域	1	1%
河原地域	3	3%
用瀬地域	1	1%
佐治地域	0	0%
気高地域	5	6%
鹿野地域	0	0%
青谷地域	1	1%
合計	86	

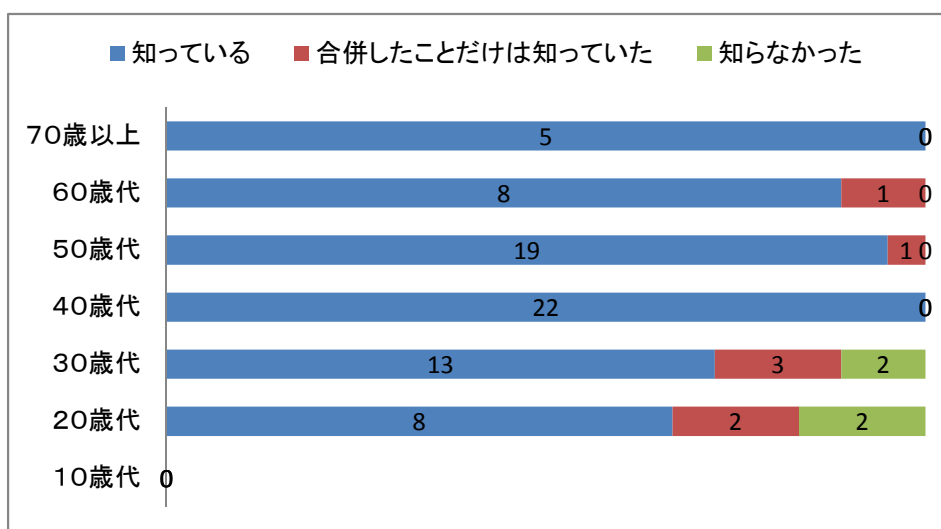
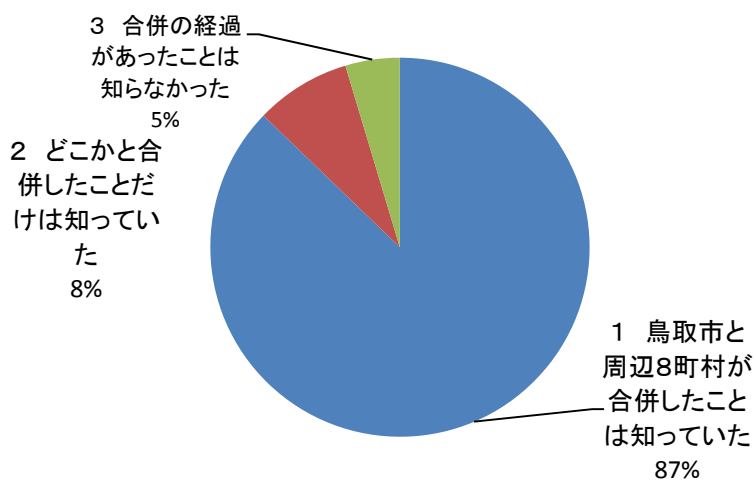
■ 鳥取地域 ■ 国府地域 ■ 福部地域 ■ 河原地域 ■ 用瀬地域
 ■ 佐治地域 ■ 気高地域 ■ 鹿野地域 ■ 青谷地域



3.アンケート調査結果

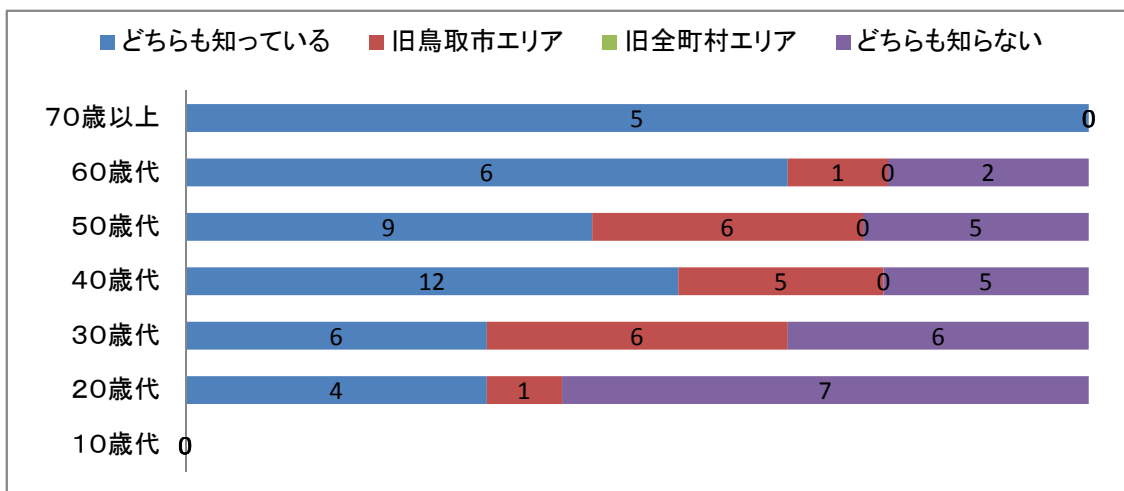
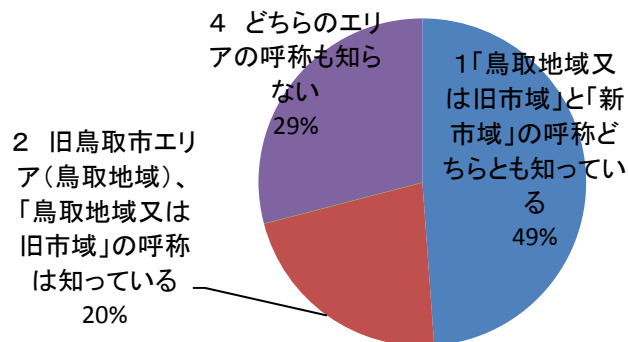
(1)平成16年11月に鳥取市は、周辺8町村と合併を行いました。
市町村合併があったことについてご存じですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 鳥取市と周辺8町村が合併したことは知っていた	75	87%
2 どこかと合併したことだけは知っていた	7	8%
3 合併の経過があったことは知らなかった	4	5%
合計	86	



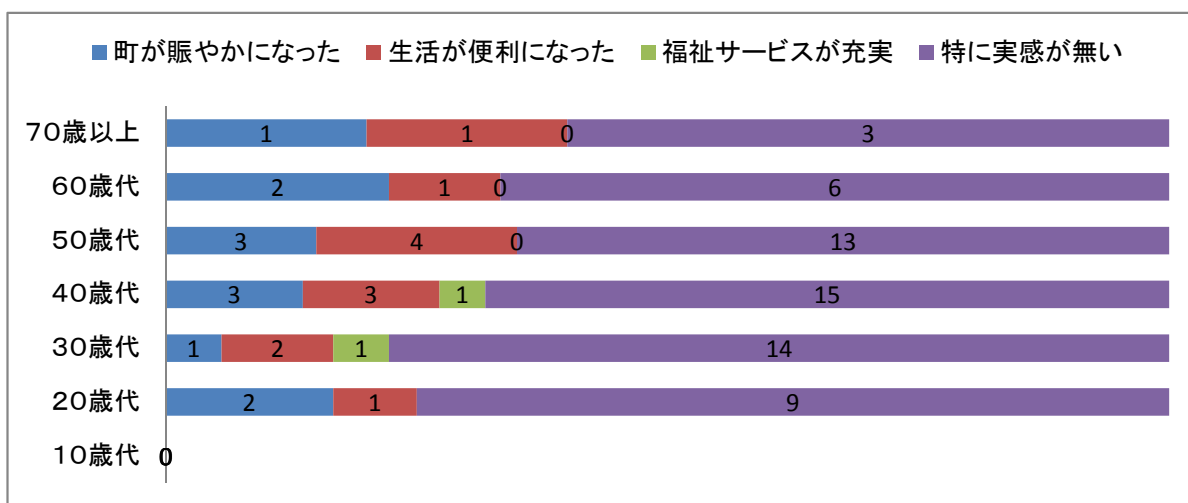
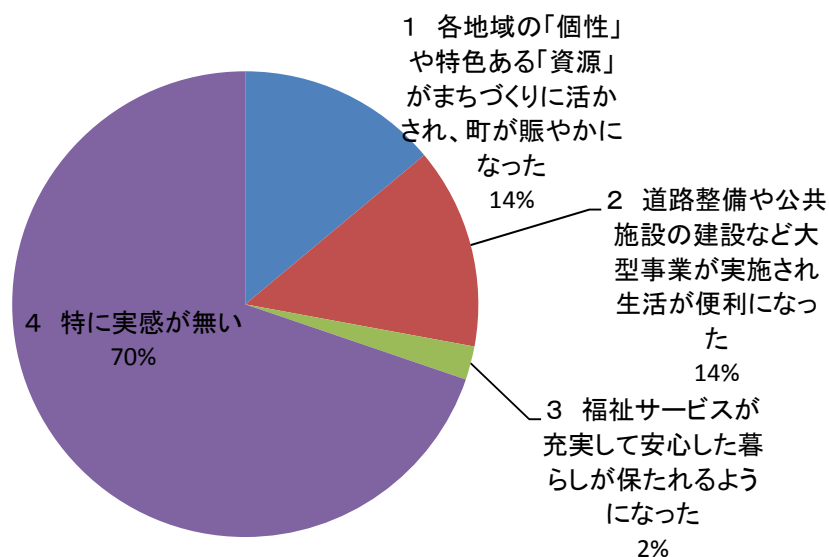
(2)旧鳥取市エリア(鳥取地域)を「鳥取地域又は旧市域」、旧全町村エリア(合併地域:国府町、福部村、河原町、用瀬町、佐治村、気高町、鹿野町、青谷町)を「新市域」として呼称しています。
この呼称についてはご存じですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 「鳥取地域又は旧市域」と「新市域」の呼称どちらも知っている	42	49%
2 旧鳥取市エリア(鳥取地域)、「鳥取地域又は旧市域」の呼称は知っている	19	22%
3 旧全町村エリア(合併地域)、「新市域」の呼称は知っている	0	0%
4 どちらのエリアの呼称も知らない	25	29%
合計	86	



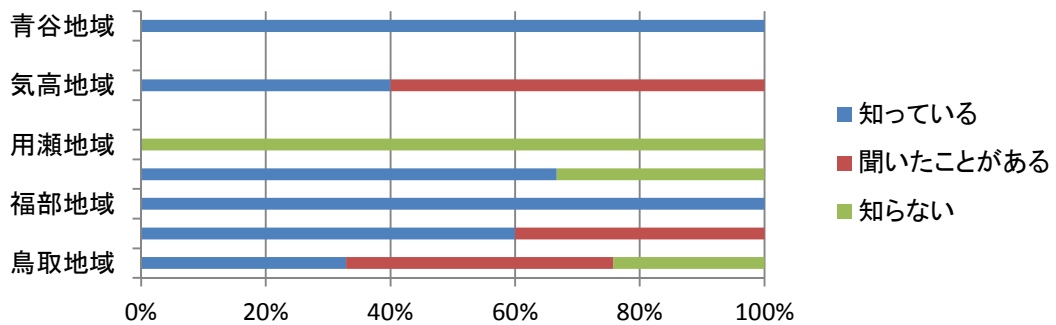
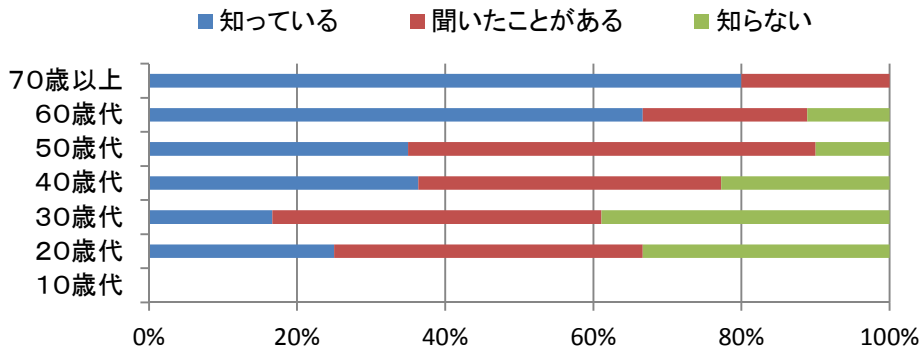
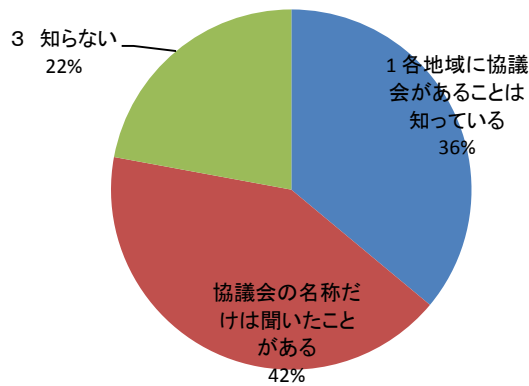
(3) 合併して山陰初の20万都市・新鳥取市が誕生しました。
 合併したことによって鳥取市全体にどんな効果があったと思われますか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 各地域の「個性」や特色ある「資源」がまちづくりに活かされ、町が賑やかになった	12	14%
2 道路整備や公共施設の建設など大型事業が実施され生活が便利になった	12	14%
3 福祉サービスが充実して安心した暮らしが保たれるようになった	2	2%
4 特に実感が無い	60	70%
合計	86	



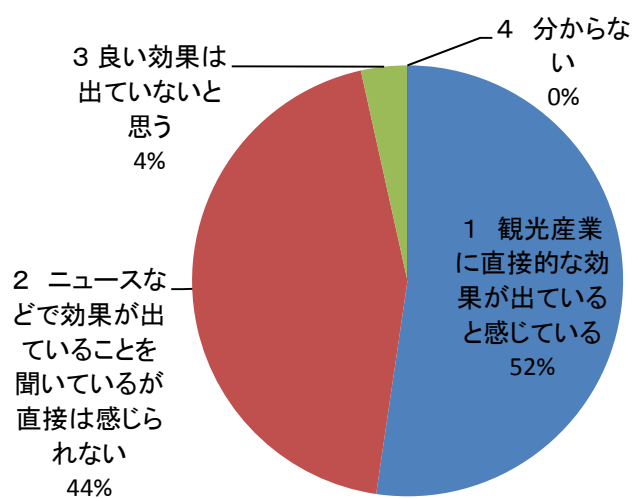
(4)鳥取市には、61地区すべての地区公民館単位に住民が主体となって地域の課題を解決する組織として、「まちづくり協議会」が設立されています。
 まちづくり協議会の活動内容についてご存じですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 各地域に協議会があることは知っている	31	36%
2 協議会の名称だけは聞いたことがある	36	42%
3 知らない	19	22%
合計	86	



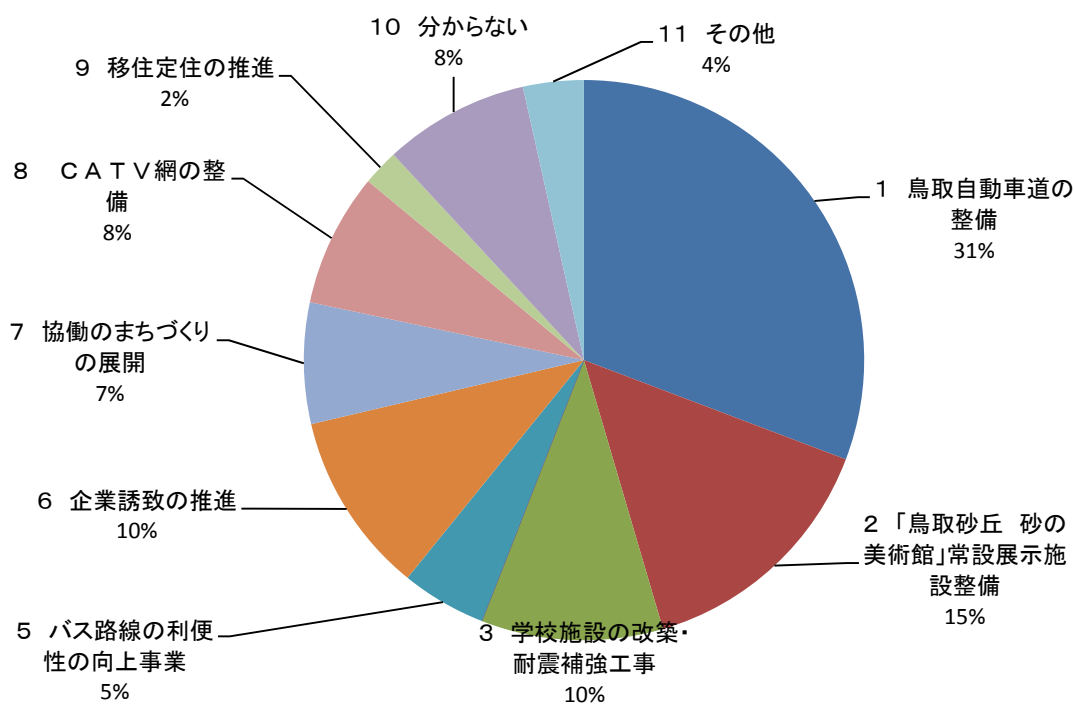
(5) 砂像展示専門の美術館「鳥取砂丘 砂の美術館」のオープンや平成25年3月鳥取自動車道全線開通によって、人口交流が増加して鳥取市への観光客が増してきました。この状況は地域経済にどのような効果を及ぼしていると思われますか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 観光産業に直接的な効果が出ていると感じている	45	52%
2 ニュースなどで効果が出ていることを聞いているが直接は感じられない	38	44%
3 良い効果は出ていないと思う	3	3%
4 分からない	0	0%
合計	86	



(6) 次の事業のうち、合併したからこそ実施できたと思われる事業を以下の中から2つ選んでください。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 鳥取自動車道の整備	44	31%
2 「鳥取砂丘 砂の美術館」常設展示施設整備	21	15%
3 学校施設の改築・耐震補強工事	15	10%
4 幼保一元化施設の整備	0	0%
5 バス路線の利便性の向上事業	7	5%
6 企業誘致の推進	15	10%
7 協働のまちづくりの展開	10	7%
8 CATV網の整備	11	8%
9 移住定住の推進	3	2%
10 分からない	12	8%
11 その他	5	3%
合計	143	



「その他」(主な意見)

○合併したからできたとは思わない。

○政治、行政の合理化。

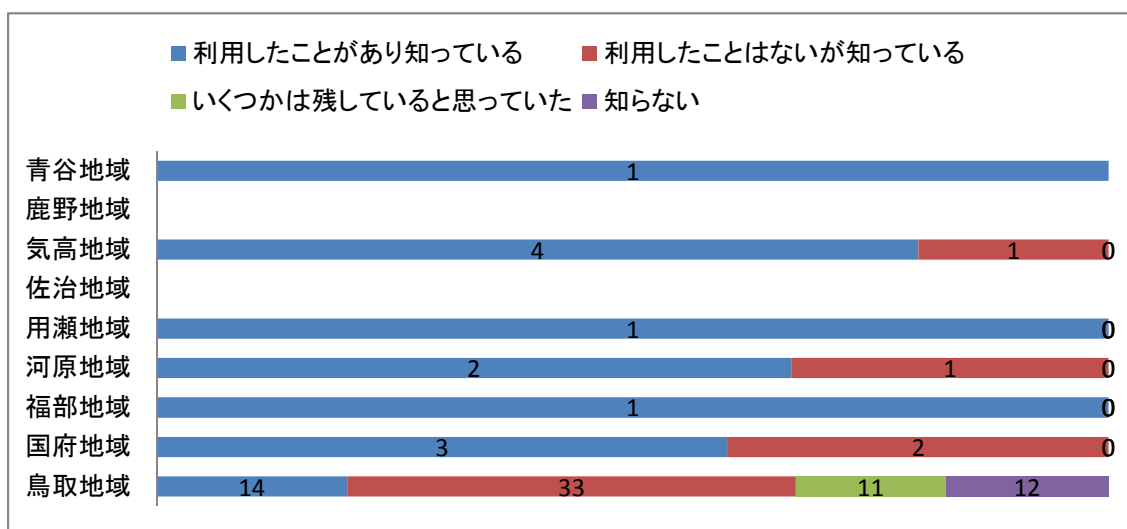
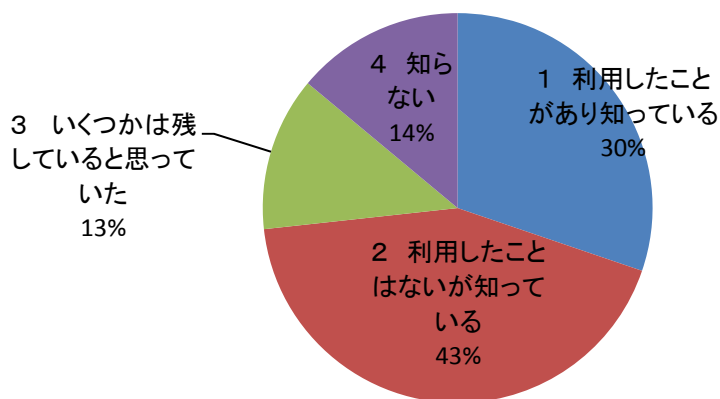
○合併したから実施できたと感じられることは少ない。

○まちづくりの成果に目に見える物(箱物等)を列記するのは疑問(あたりまえ)。

(7) 合併前の8つの町村の庁舎は、現在も鳥取市の総合支所庁舎(国府町総合支所は平成25年に旧殿ダム工事事務所に移転)として職員を配置して市民サービスと地域振興などの業務を行っています。

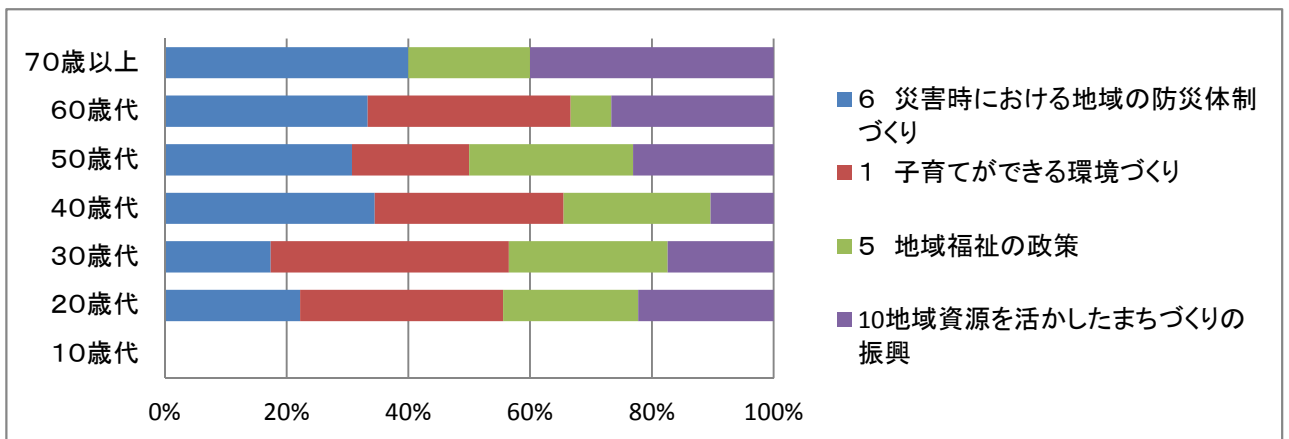
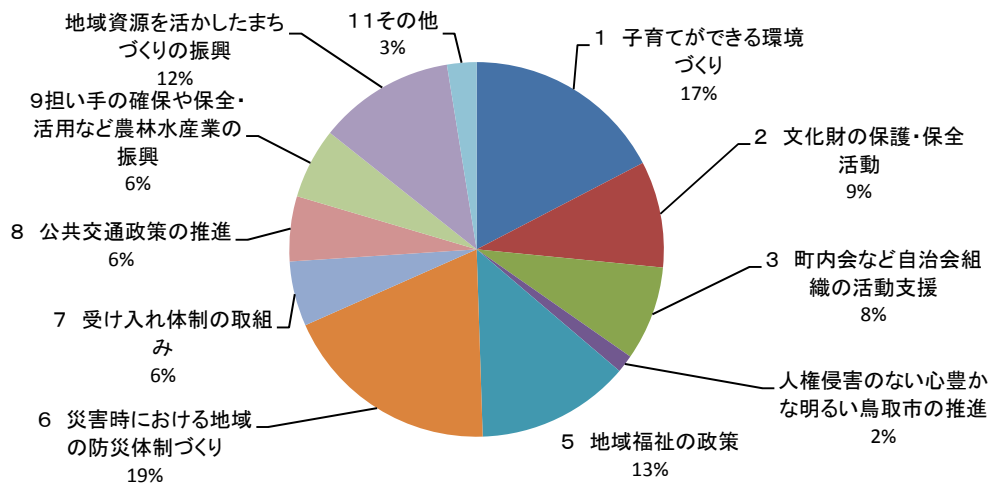
8つの地域ごとに総合支所があることをご存じですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 利用したことがあり知っている	26	30%
2 利用したことはないが知っている	37	43%
3 いくつかは残していると思っていた	11	13%
4 知らない	12	14%
合計	86	



(8)これからも総合支所として、重点的に行っていくことが必要と思われる業務について以下の中から2つ選んでください。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 子育てができる環境づくり	34	17%
2 文化財の保護・保全活動	18	9%
3 町内会など自治会組織の活動支援	16	8%
4 人権侵害のない心豊かな明るい鳥取市の推進	3	2%
5 地域福祉の政策	26	13%
6 災害時における地域の防災体制づくり	37	19%
7 受け入れ体制の取組み	11	6%
8 公共交通政策の推進	11	6%
9 担い手の確保や保全・活用など農林水産業の振興	12	6%
10 地域資源を活かしたまちづくりの振興	23	12%
11 その他	5	3%
合計	196	

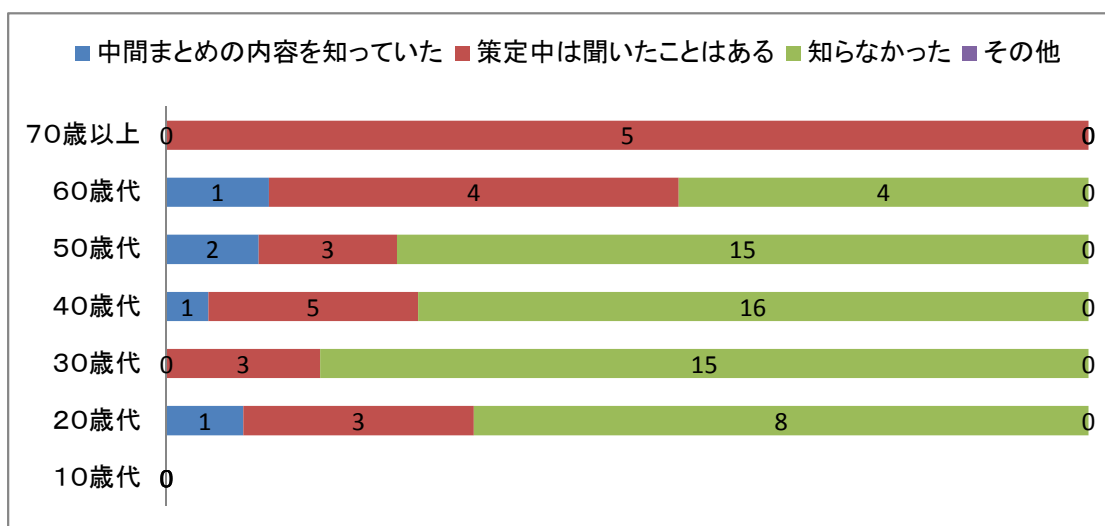
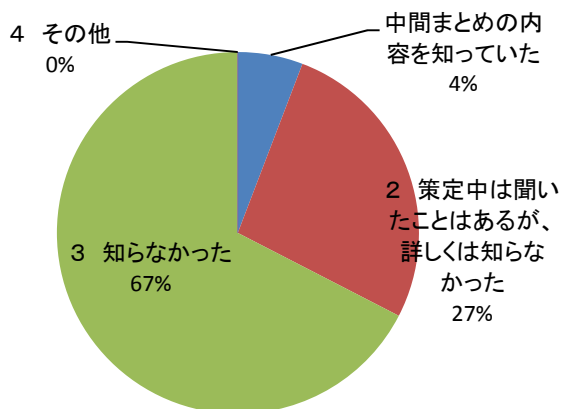


「その他」(主な意見)

- 地域の現状をその場に赴いて把握し、地域の人に任せるのではなく、率先して市職員が取り組んでもいいと思っている。
- 官でないといけない業務以外は、公民館等に委託すべき。
- 総合支所は不要だと感じます。
- 住民票の発行など、利便性の維持に最低限必要な業務のみに限定すべきと考えます。
- 住民の声を直接聴いて反映させていく仕組みと、行政サービスの窓口業務。

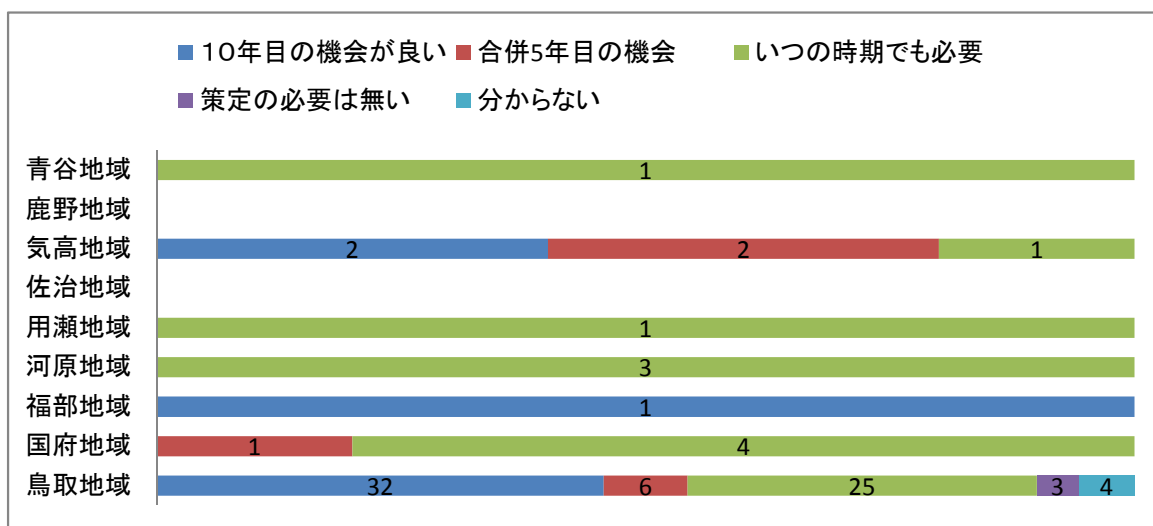
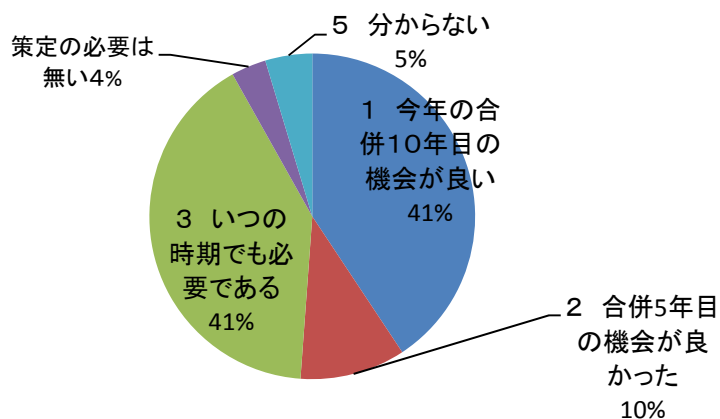
(9)平成26年度に合併10年の節目の機会を捉えて、「鳥取市新市域振興ビジョン」を策定することとしています。
 現在までに中間的なまとめをしており、このビジョンの策定が進められていることをご存じでしたか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 中間まとめの内容を知っていた	5	6%
2 策定中は聞いたことはあるが、詳しくは知らなかった	23	27%
3 知らなかった	58	67%
4 その他	0	0%
合計	86	



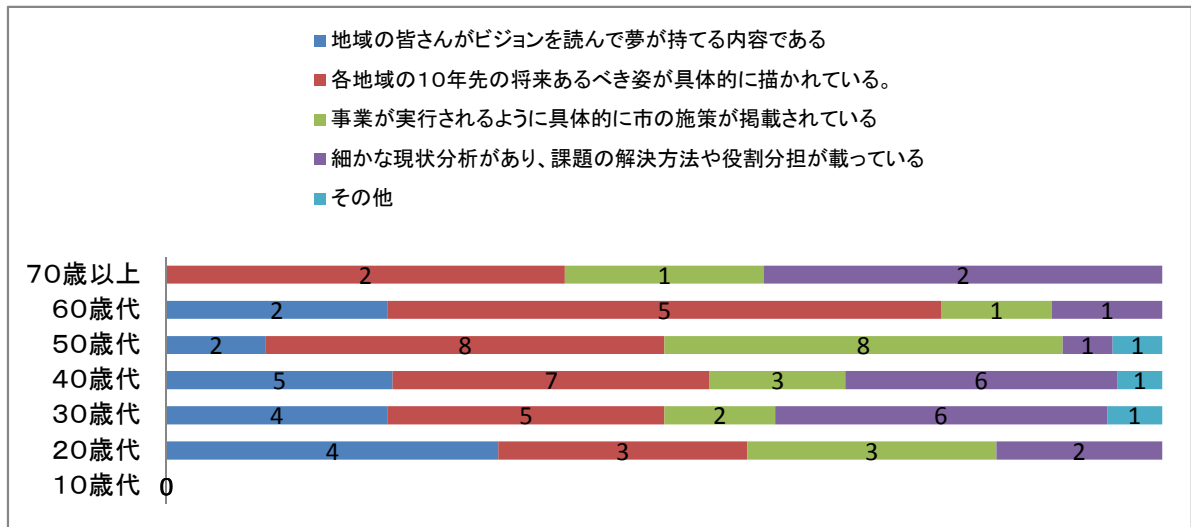
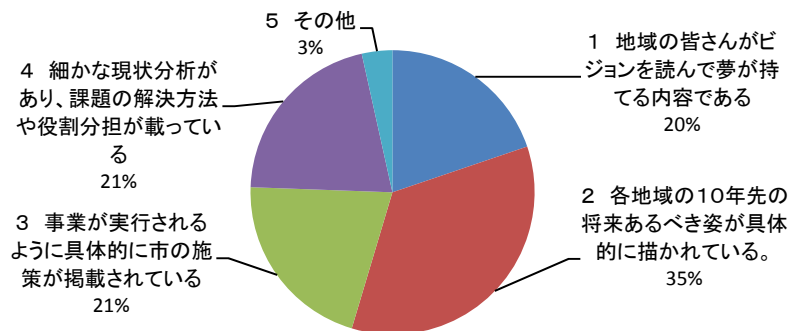
(10)新市域の振興については、合併時に策定された「新市まちづくり計画」や「第8、9次鳥取市総合計画」に則して事業を実施してきました。
 この度のビジョンで示されるまちづくりの具体的な取組みは、総合計画など各計画に盛り込み、実現に向けて検討することとしています。
 ビジョンの策定期間はいつが良いと思われますか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 今年の合併10年目の機会が良い	35	41%
2 合併5年目の機会が良かった	9	10%
3 いつの時期でも必要である	35	41%
4 策定の必要は無い	3	3%
5 分からない	4	5%
合計	86	



(11)ビジョンは、地域の皆さんが10年先も安心して地域で暮らせるまちとなるよう、めざす将来像について掲載することとしています。
 ビジョンとはどのような内容が掲載されるイメージをお持ちになりますか。
 最も近いものをお選びください。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 地域の皆さんがビジョンを読んで夢が持てる内容である	17	20%
2 各地域の10年先の将来あるべき姿が具体的に描かれている。	30	35%
3 事業が実行されるように具体的に市の施策が掲載されている	18	21%
4 細かな現状分析があり、課題の解決方法や役割分担が載っている	18	21%
5 その他	3	3%
合計	86	

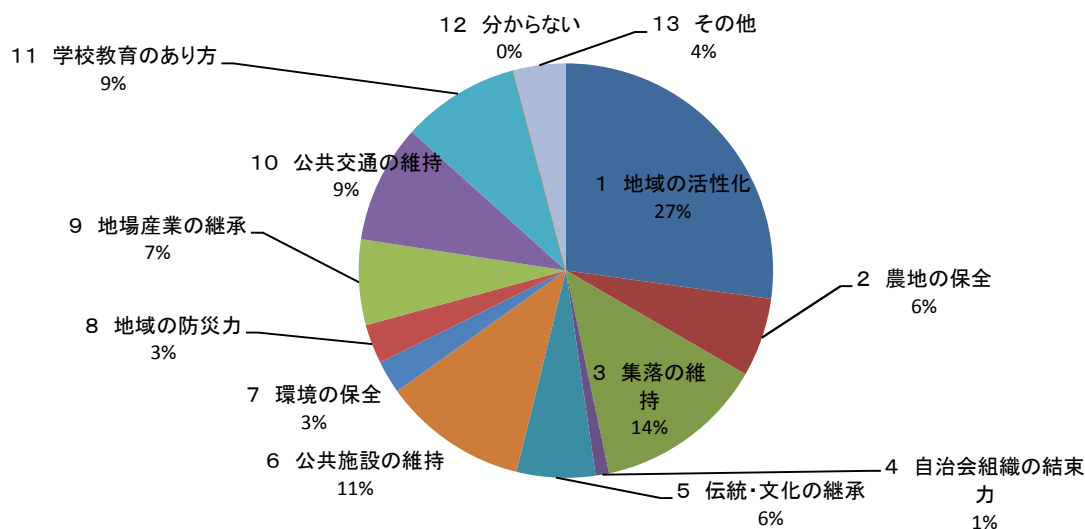


「その他」(主な意見)

- 里山自然主義、藻谷浩介、NHK広島取材班、2013年7月出版にしめすような、地域の特性をいかして、市場経済的価値観ではなく、地域で経済が完結し、住む人が豊かな気持ちになるような将来に希望がもてる施策。
- 「細やかな現状分析があり、課題の解決方法や役割分担が載っている。」に加え、各地域からの要望が載っている。
- 何をいつ迄にどうやるかを目に見える形(ビジョン)にするものと思います。HPの例を見ましたが、町によっては抽象的な処があるようです。

(12)本市の人口は、平成16年12月から比べて、-3.4% 6,790人減少しました。人口減少に伴って地域にさまざまな影響が出てきました。特に人口減少によって大きく影響を受けることとは何とされますか。次の中から2つお選びください。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 地域の活性化	53	27%
2 農地の保全	12	6%
3 集落の維持	26	13%
4 自治会組織の結束力	2	1%
5 伝統・文化の継承	12	6%
6 公共施設の維持	22	11%
7 環境の保全	5	3%
8 地域の防災力	6	3%
9 地場産業の継承	13	7%
10 公共交通の維持	18	9%
11 学校教育のあり方	18	9%
12 分からない	0	0%
13 その他	8	4%
合計	195	



「その他」(主な意見)

○祭りの衰退。

○人口の減少は、「税収減」につながり、最終的には選択肢に記載された内容全てに大きな影響を与えますので、個人的にはどれかを選ぶのは困難であり、「その他」を回答させていただきました。

○経済の衰退。

○若者の就職先の更なる現象、企業誘致に不利。

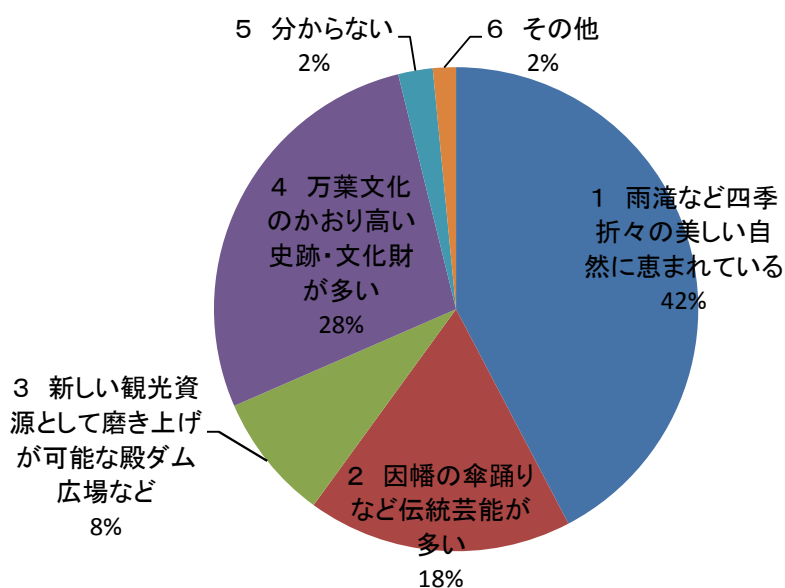
○市の財政の悪化につながっているのでは？

○項目があるので選択したが、出ていきたい人がいれば出ていけばいいと思っている。成り行きにまかせればよい。鳥取市に魅力、娯楽が少ないからだと思う。

○税金の減収。

(13)国府町は、「万葉のふるさと」として史跡や文化財が多く点在し、平成24年3月に完成した殿ダムは国府町の新たな地域振興の核となることが期待されます。国府町の魅力と思われることは何ですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 雨滝など四季折々の美しい自然に恵まれている	55	42%
2 因幡の傘踊りなど伝統芸能が多い	23	18%
3 新しい観光資源として磨き上げが可能な殿ダム広場など	11	8%
4 万葉文化のかおり高い史跡・文化財が多い	36	28%
5 分からない	3	2%
6 その他	2	2%
合計	130	

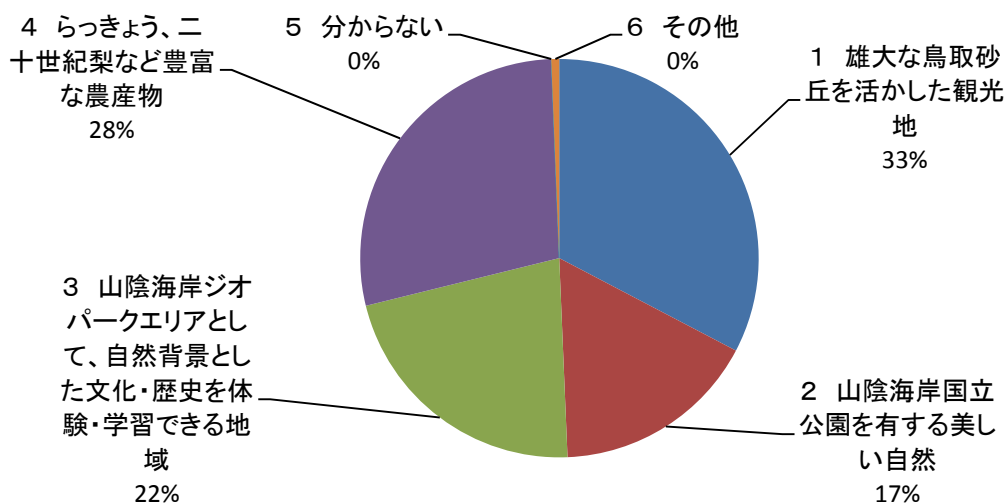


「その他」(主な意見)

- 万葉と言われても、私以降の世代への訴求力は無いと思う。
- 新しい住宅も多く、地価・賃貸料も市の中心地より安いので、若者世帯が多く暮らしている。それに伴い子供の数も多く、永住しやすい環境が整えば若者人口の増加が期待できる。

(14)福部町は、全国的に有名な鳥取砂丘を有し、「砂の美術館」や「砂丘らっきょう」「観光梨狩り園」など魅力ある観光資源があります。福部町の魅力と思われることは何ですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 雄大な鳥取砂丘を活かした観光地	51	33%
2 山陰海岸国立公園を有する美しい自然	26	17%
3 山陰海岸ジオパークエリアとして、自然背景とした文化・歴史を体験・学習できる地域	34	22%
4 らっきょう、二十世紀梨など豊富な農産物	44	28%
5 分からない	0	0%
6 その他	1	1%
合計	156	

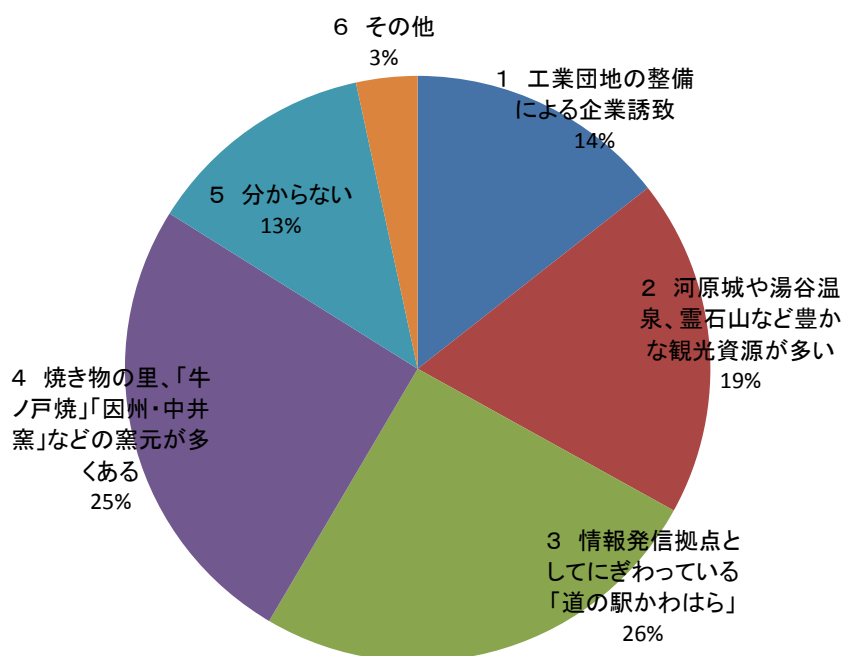


「その他」(主な意見)

○海 砂浜 鮮魚 キャンプ場 海が見える温泉。

(15)河原町は、鳥取自動車道が全線開通し、「鳥取南部の正面玄関」としての新たな役割が求められてきました。
河原町の魅力と思われることは何ですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 工業団地の整備による企業誘致	17	14%
2 河原城や湯谷温泉、霊石山など豊かな観光資源が多い	22	19%
3 情報発信拠点としてにぎわっている「道の駅かわはら」	30	25%
4 焼き物の里、「牛ノ戸焼」「因州・中井窯」などの窯元が多くある	30	25%
5 分からない	15	13%
6 その他	4	3%
合計	118	

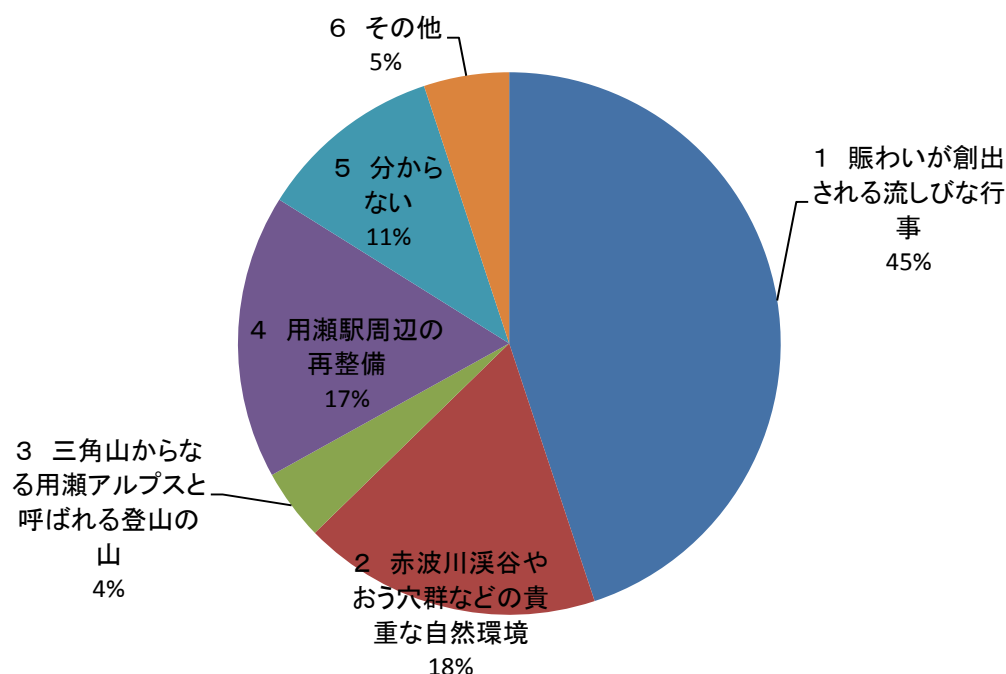


「その他」(主な意見)

- あゆ釣り、つかみ取り。
- 鮎釣り。
- 道の駅による程度だが、インターが複雑で行きづらい。
- 整備され広くきれいな河川敷。

(16)用瀬町は、流しびなの里として文化のかおり高いまちづくりを行ってきました。
用瀬町の魅力と思われることは何ですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 賑わいが創出される流しびな行事	53	45%
2 赤波川溪谷やおう穴群などの貴重な自然環境	21	18%
3 三角山からなる用瀬アルプスと呼ばれる登山の山	5	4%
4 用瀬駅周辺の再整備	20	17%
5 分からない	13	11%
6 その他	6	5%
合計	118	

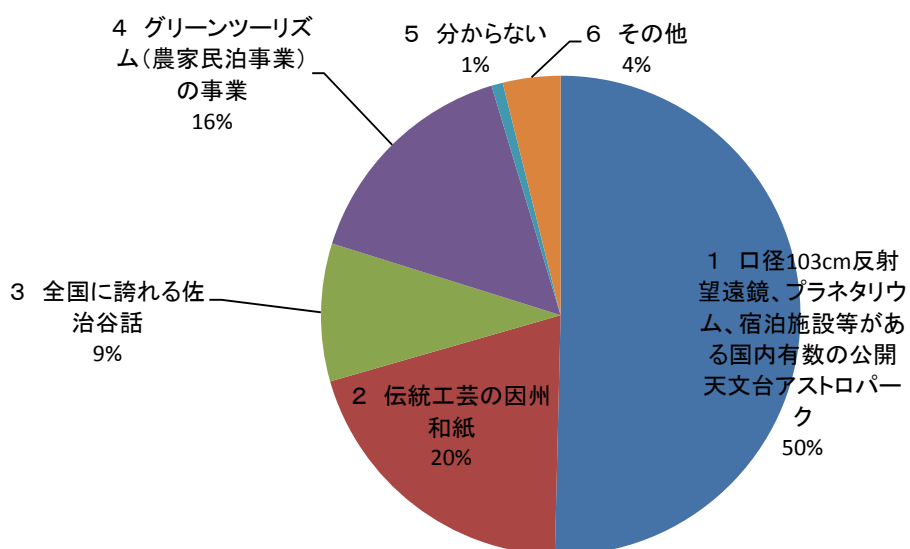


「その他」(主な意見)

- 川の中を泳ぐ鯉のぼり。
- ラフティング シャワークライミング。
- 「用瀬駅周辺の再整備」にも該当するかもしれませんが、河原町を工業団地として雇用創出を図るとすれば、鳥取道とのつながりで、例えば一つのベッドタウンとしての役割が考えられると思います。
- さびれた町通過点。
- 買い物する所もない。
- 千代川の水を利用したカヌー、ラフティング。
- 川遊びと公園に行くぐらい。特別に魅力は感じない。

(17)佐治町は、「星」「梨」「和紙」「話し」「石」の佐治「5し」を地域資源として活かした地域づくりに取り組んでいます。
佐治町の魅力と思われることは何ですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 口径103cm反射望遠鏡、プラネタリウム、宿泊施設等がある国内有数の公開天文台アストロパーク	65	50%
2 伝統工芸の因州和紙	26	20%
3 全国に誇れる佐治谷話	12	9%
4 グリーンツーリズム(農家民泊事業)の事業	20	16%
5 分からない	1	1%
6 その他	5	4%
合計	129	

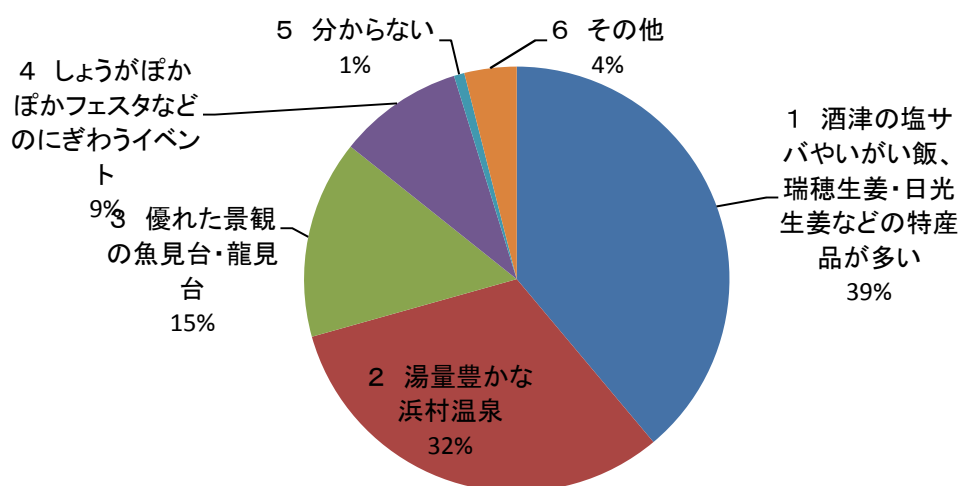


「その他」(主な意見)

- 溪谷の村。
- 佐治石はもっと認知されるよう広報すべきだと思います。
- ヤマメ釣り。
- 衰退と将来的な消滅は避けられないと思う。投資意義を感じない。
- 梨がおいしい。特にしんかんせんが。

(18)気高町は、古くからの出で湯「浜村温泉」、約5キロにわたって続く鳴り砂の浜、豊かな田園風景など素晴らしい自然に恵まれています。
気高町の魅力と思われることは何ですか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 酒津の塩サバやいがい飯、瑞穂生姜・日光生姜などの特産品が多い	49	39%
2 湯量豊かな浜村温泉	40	32%
3 優れた景観の魚見台・龍見台	19	15%
4 しょうがぼかぼかフェスタなどのにぎわうイベント	12	10%
5 分からない	1	1%
6 その他	5	4%
合計	126	

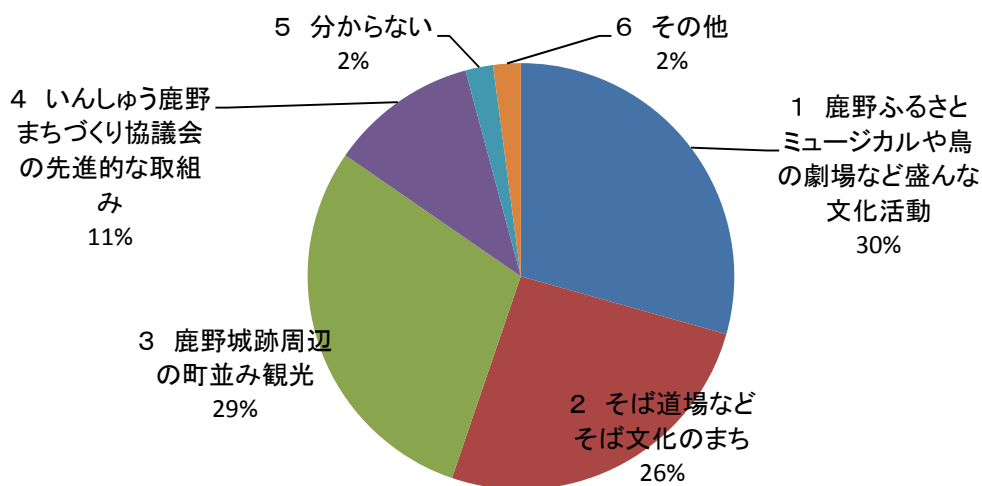


「その他」(主な意見)

- 貝殻もなか 砂浜 サーフィン。
- 魅力を選びたいのですが、上記の魅力は有効に活かしきれない気がします。(地元だから、そう思うのでしょうか?)
- これ以外で、たしか芸術系に力を入れ始めたような・・・?これをメインにして、上記の事も付随していけば良いのかしら?
- 浜村のヤサホーパークからの景観がすばらしい!そこを利用したイベントに期待しています。
- サーフィンしてる人を良く見る。
- 努力していない町。

(19)鹿野町は、住民が積極的にまちづくり活動に参加する風土があり、まちづくりの取組みが先進的に進められ、他地域の取組みのモデルとなっている地域です。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 鹿野ふるさとミュージカルや鳥の劇場など盛んな文化活動	42	29%
2 そば道場などそば文化のまち	37	26%
3 鹿野城跡周辺の町並み観光	42	29%
4 いんしゅう鹿野まちづくり協議会の先進的な取組み	16	11%
5 分からない	3	2%
6 その他	3	2%
合計	143	

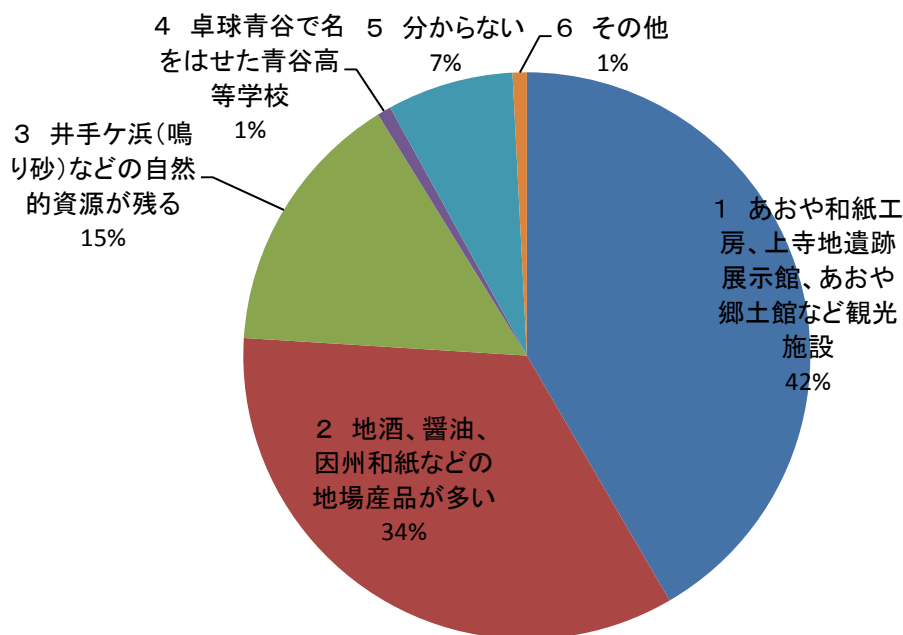


「その他」(主な意見)

- あまり行く事は無い。
- 三徳山との観光連携。
- 数多いお寺。

(20)青谷町は、本市の西の玄関口として交通の要所であり、伝統工芸品「因州和紙」を始め、全国的に注目を浴びている青谷上寺地遺跡など地域資源が豊富です。青谷町の魅力と思われることは何ですか。

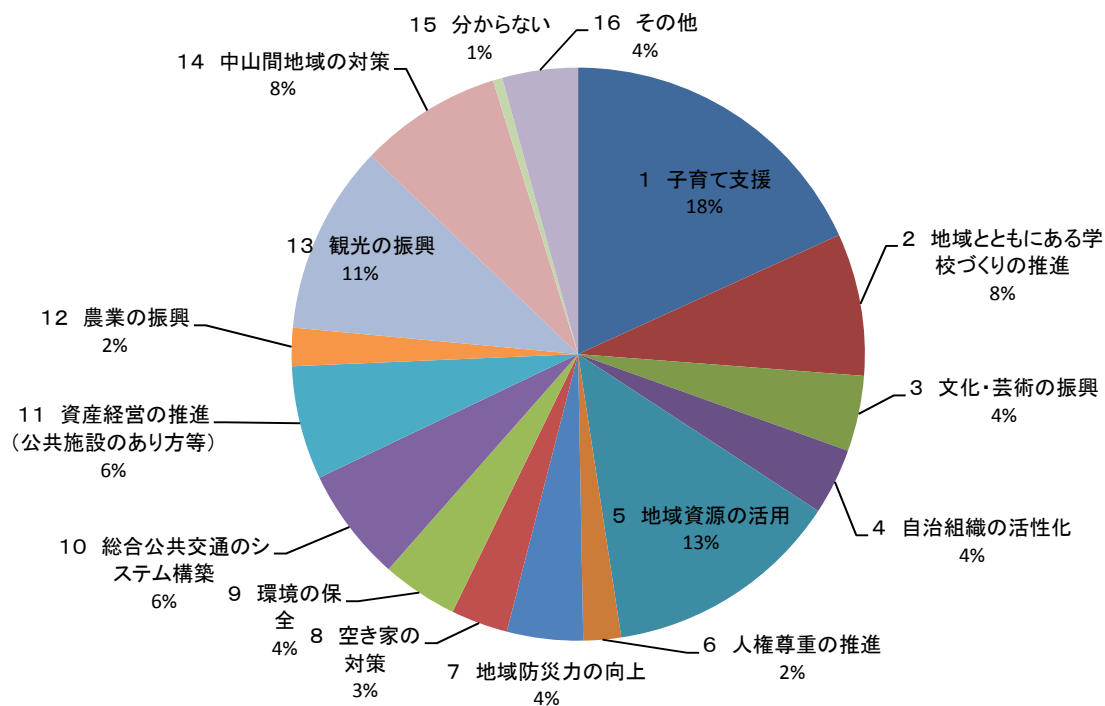
選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 あおや和紙工房、上寺地遺跡展示館、あおや郷土館など観光施設	52	42%
2 地酒、醤油、因州和紙などの地場産品が多い	43	34%
3 井手ヶ浜(鳴り砂)などの自然的資源が残る	19	15%
4 卓球青谷で名をはせた青谷高等学校	1	1%
5 分からない	9	7%
6 その他	1	1%
合計	125	



「その他」(主な意見)
○岩場。

(21)あなたにとって最も重要と考える取組みは何ですか。次の中から2つお選びください。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 子育て支援	34	18%
2 地域とともにある学校づくりの推進	15	8%
3 文化・芸術の振興	8	4%
4 自治組織の活性化	7	4%
5 地域資源の活用	25	13%
6 人権尊重の推進	4	2%
7 地域防災力の向上	8	4%
8 空き家の対策	6	3%
9 環境の保全	8	4%
10 総合公共交通のシステム構築	12	6%
11 資産経営の推進(公共施設のあり方等)	12	6%
12 農業の振興	4	2%
13 観光の振興	20	11%
14 中山間地域の対策	15	8%
15 分からない	1	1%
16 その他	8	4%
合計	187	



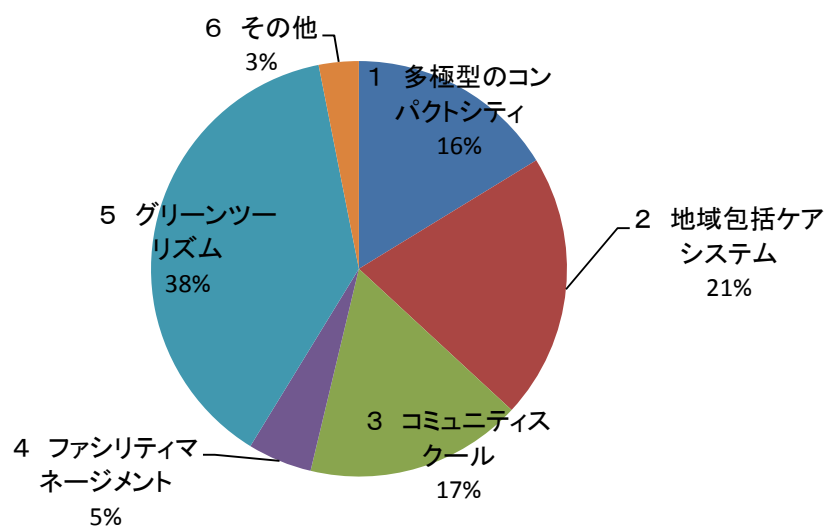
「その他」(主な意見)

- あらゆる分野におけるICT活用による効率化の検討。
- 実家から通学する大学生の居る家庭への支援。支援があるのなら、地元に残ろうかなという意識が芽生えると思うから。
- 若者の県外流出を食い止めるために産業の振興・企業誘致、関西圏へのアピール(観光・企業誘致・交通)。
- 経済基盤の強化。
- 市所有施設の空きスペースの活用。それに伴う収入増。
- まちづくりによる青年層の参加を活発化する行事への取り組み(行政、集落、学校、公民館の連携)がもっと必要と思います。どれだけ、行政が引っ張るきっかけを作れるかどうかでは無いでしょうか。
- 大学を出た者が地域に帰って働く場づくり(企業誘致・魅力ある観光)。

(22)新しいまちづくりとして社会情勢に対応したまちづくり政策に取り組まなければならないと考えています。

次の事業名について聞いたことはありますか。(該当項目すべて回答)

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 多極型のコンパクトシティ	26	16%
2 地域包括ケアシステム	33	21%
3 コミュニティスクール	27	17%
4 ファシリティマネジメント	8	5%
5 グリーンツーリズム	61	38%
6 その他	5	3%
合計	160	



「その他」(主な意見)

- 全て聞いたことはありません。
- 聞いたことがない。
- 横文字の回答欄、意味が分からないので答えられない。
- 質問に対する回答ではありませんが、どの言葉も、言葉だけで内容が思い浮かばない。カタカナ(専門用語)は控えるべき。
- 鳥取市に越して来て1年半なので全て聞いた事がないです。

(23)夢のあるまちづくりについて(記述式)

本ビジョンが地域の皆さんに夢が持てると思える内容にするためには、どのような内容が盛り込まれるべきと思いますか。

1	ICT 関連の技術者、研究者、専門家等を地方自治体で積極的に雇用するとともに、まち全体が一丸となって ICT を活用した過疎地域の効率的な生活環境の改善に取り組むこと。
2	実現可能な農業の将来の姿。
3	働く場所(企業)があること、子育てを安心してできること。市街地に住むことの利点、不便、中山間地域に住むことの利点、不便を明確にすることでは。中山間地域に住んでいる者に不公平感がぬぐえるようにしてほしい。
4	もっと人が来てくれる、興味を持って足を運んでくれるような魅力を作っていくべきだと思います。県外へ出て行かないように、県外から来て住みたいと思ってもらえるように。 古いものを大事にする事も大事、でも新しいものも取り入れて、それらをうまく共存し、観光客でいっぱいになってほしいです。
5	駅に降り立った瞬間から活気があり、駅前などがにぎわっていて活発になるような何かが必要かなど。
6	夢かどうかは分かりませんが、子どもで小学生までは遊べる場所があるけれど、中学生以上になると鳥取県内では特にいきたいところもなくなってきてしまっていて、県外に出たがってしまいます。ちょっと寂しいですね。何がいいのかちょっとわかりませんが。 若者には、鳥取県だけないスタバやセブンイレブンのコンビニとか増やせたらいいと思うんですけど。ニュースに取り上げられているのに、それでも作らないってどうなのでしょう？
7	鳥取市に住み続けたいと思えるような内容。仕事があり、安心して子供を産み育てられる。子育て支援にもっと力を入れるべき。
8	電子マネーで乗れる交通機関の充実。精算ができる店の拡充。
9	子どもたちが鳥取の豊かな自然などを生かして、体験・学習ができるといいなと思います。あとは鳥取の地域特色を生かしたことができるといいなと思います。
10	たとえ人口が減ったとしても、福祉や学校、買物などの利便性が成り立っていける、そんな内容であることが重要だと思う。
11	子どもの数も少なく、保育園から中学校まで1クラスで過ごす地域もでてきます。子育てをする親なら子どもにいい環境を与えてやりたいものです。少ないから統合するというのもいいかもしれませんが、問題の解決にはなりません。人口を増やすことへの取り組みが必要だと思います。
12	人口減少が現実になっているので、そのことに展望が持てるような前向きな施策
13	ずっと住み続けたい、住んでみたいと思えるようなこと。 どんな得なことがあるのか、どれだけ便利かが、具体的に分かれば嬉しいと思う。

14	住民しか知らない観光スポットを乗つける。 住民しか知らないと言うことは、何度見てもおもしろい、楽しめると言うことだと思います。 一般的な物は、全国に知られていて一度見たらもう良いかなと思ってしまう所もあると思う。その為、リピーターを獲得できれば観光産業が盛んになり、将来に希望が持てると思います。
15	鳥取市新市域振興ビジョンについては、市民にあまり知られていないように感じます。まずは、多くの市民にこの振興ビジョンを知らしめることが必要ではないかと考えます。 次に、新たにビジョンを策定するにあたり、新地域と旧地域の垣根をできるだけ取り払い、新たな鳥取市民全体で、一つの方向性に向かえるような内容(目標)があればいいと思います。
16	高速道路がつながり 都会からの便利なアクセス。人が増える。
17	林業の廃材利用した発電事業 漁業の不要加工物を利用した農業 地産地消による病院、介護、学校などの公共施設のおける給食事業などの地域の人をなるべくたくさんまきこんだ仕組みづくり。地域でお金が循環する仕組みづくり。
18	老若男女問わず市民全員が少しでも納得し、実践したいと思える内容を盛り込んだもの。
19	それぞれの地域に住んでいる人が その地域の良さ 特性をしっかりと理解しないと 別の地域の方に良さを伝えることは できないと思います。まずそこからの一歩だと 思います。
20	旧町村だけの考え意見が目立ちます。旧市の住民の意見も聞いて欲しい。 旧市の魅力の項目もなく旧町村の事だけの質問に感じる。
21	若者が魅力を感じられる鳥取市づくり。
22	若者が地域に定着する為に安定した就職先が必要。休日を楽しむ為の施設に工夫が欲しい。
23	共通の事項はあるにしても、各地域それぞれに同じような内容でまちづくりをするのではなく、13～20の問いにもあったように各地域にそれぞれの役割を持たせることで、それぞれ居住する若しくは勤務する市民が将来像を描きやすくなるものと考えます。もちろんその役割に対しての賛否はあると思いますが。
24	とにかく娯楽が少ないので、もう一度昔あったプレイランドのような遊園地などを誘致した方がいい。また働き口が少ないのでもっとたくさんの企業を誘致する。
25	すべてにおいて、財政にゆとりがあることが前提になると思います。 それにより、いろいろな施策が実行できるわけですから。 ですから、財源の確保に関する内容が盛り込まれるべきだと思います。
26	各地域で高齢化が進み人口が減少する中、子や孫が生まれた地域に U ターン及び他府県からの I ターン移住定住できるための仕事、病院、買い物など環境整備整った街づくりの具体的な提案が盛り込まれるべきだと思います。
27	誰でも気軽に参加出来る低予算で、鳥取の自然を活かした企画。
28	具体的に実現可能な取り組み。

29	新しいことに失敗を恐れずチャレンジする。私たち一人ひとりが主役。
30	市民が、積極的に協働の町づくりに、参加してもらう事。
31	若い力を活かせる制度(例えば、若者が各地元で事業やイベントを立ち上げるのを補助する制度)各地域への企業誘致で、産業の活発化。
32	安定企業の誘致(若い人が複数の仕事を掛け持ちしながら生活する点の改善)が最優先で、子育て支援(もちろん企業協力への賃金、勤務時間および休暇などの福利厚生の実質指導が必要)により、出生率を段階的に増加する施策が必要では無いでしょうか。
33	老後安心して住める街づくりの構想、子どもたちの個別の才能を引き出せる教育方法の構築、商店街の空家の利用構想。
34	合併により各地域(旧町村)の特性、民俗 習慣、伝統行事が衰退している。これらを 再興、振興する施策が求められる。企業誘致を更に推進して、若者の就職の場 の確保に努めてほしい。
35	今すでにある地域資源のリデザインを行い東京、大阪への発信を強化し、地域の経済活性化を目指す。
36	住民が、一番望んでいることは何かを、ローラー作戦でまず聞き書きをしてみる事です。そこで出たことを忠実に実践することです。最も大切なことは、集落(町内会)の維持です。人口減少は、待ったなしです。増えることはないです。集落を維持できなくなれば、地域での経営指針のような「幸福のモノサシ」を提示してもらいたい。
37	将来に希望が持てるポジティブな内容であることはもちろんですが、ある程度現実的、具体的な方向性(方法)の提示がなされている必要があると思います。
38	市役所の体制のスリム化(人員削減)、市議会議員数の削減、人権に関する職員の資質の向上などを計画的に実行されたい。また姉妹都市との連携、交流事業の拡充等を記載されることを希望します。
39	一時間の制限時間で記入することは困難だが、人口減の影響で、優先順位をつけることに終始しそうな気がする。そこでなぜ、いつ迄に、どうやるかを目に見える形で説明する事になると思う。
40	地域の活性化が第一と考えているので、町それぞれの文化・歴史を知るためのイベント作りがあってもいいのでは考えます。
41	人口増加を目的とするために、子育て支援や鳥取を出て行った人が戻ってきたいと思わせるような事業が必要だと思えます。また、中心市街地の活性化はお店やイベントだけではその場限りになってしまうので、車がなくても生活できるような、コンパクトシティの形成の話などいいのではないかと思います。お年寄りにも優しいように歩いてでも生活に不自由の無い生活などの内容だと夢が持てるのではないかと思います。
42	既存の施設を有効活用し、福祉・教育等に力を入れるべきだと考える。
43	もっと、市の職員が勉強して欲しい。

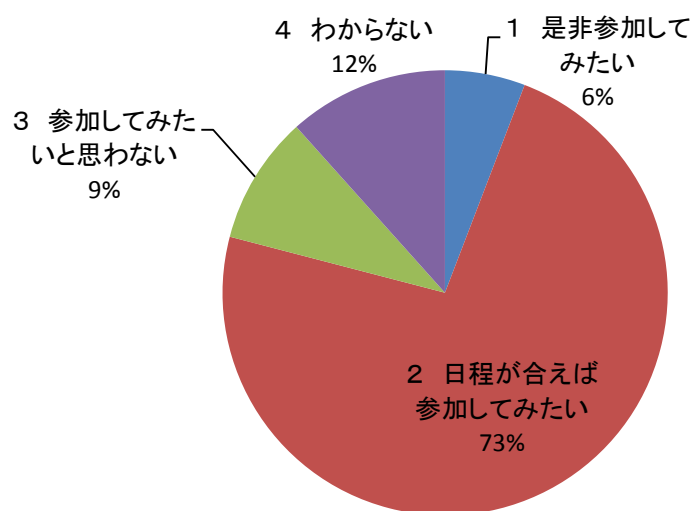
44	まちづくりで足りないと思うのは、せっかく育てた若い人材が県外に行ってしまい、戻ってこないことです。県外に流出し、優れた若い人材が、力を発揮できる場所や職場が圧倒的に少ないのです。若い人材が少ないということが、まちに元気がなくなる悪循環を断つ必要があると思います。高校卒業後の若者にとって、魅力あるまちづくりが必要だと思います。産業振興・企業誘致・ベンチャーへの支援などが必要だと思います。
45	文化・芸術分野の活性化も必要だと思いますが、鳥取の今の魅力を引き出すようにして欲しいです。
46	若桜、智頭街道の復活！！土曜夜市や盆の花立売、暮れの大歳暮払いなどなど!!
47	周辺部の衰退は避けられないのですから、選択と集中によって生き残る道を探らないと共倒れになります。中心部の商業力を高めてほしい。まともな映画館も無く、娯楽施設が少ない。パチンコ屋は要らないから、シネコン位は誘致してほしい。再開発して各駅周辺の魅力を高め、車中心から公共交通へとシフトし、人の流れを生んでください。
48	地域住民が一体となれ何かを創出できる仕組みづくり。
49	市民の声が反映され内容であること。老後が安心して暮らせるような公共施設や公共交通機関の充実を図ること。
50	鳥取は、自家用車が必需品のように感じるので、公共交通の利便さが必要に感じます。女性や年配の方の事故も減ると思います。
51	夢ではなく、実現可能性の高い政策。
52	それぞれの地域に住んでいる人がその地を愛し良さを感じていることがその良さを人々に伝えることができる第一歩と考えています。
53	イベントを増やす。
54	地域別の観光名所を整備して、憩いの場所を作る。特色を活かして、充実させる。
55	子ども達に何を残し、伝えられるか具体的に盛り込まれることをのぞみます。また、生活に密着した交通や病院などのライフラインについての将来の見通しが盛り込まれるといいのではないかと思います。
56	現在鳥取市が抱える、人口減少などの問題に対する具体的対策などの不安を取り除くような内容。市の具体的な施策。 鳥取をますます好きになれるような内容。自分たちが住んでいる所はどんなところなのか魅力の再確認。
57	安全に暮らすための防災設備、無駄の無い活用したくなる公共施設。
58	安心、安全、心が豊かになる施策。
59	世界にたったひとつの鳥取の花 この言葉 地域の個性や魅力を活かした特色あるまちづくりをみんなで作っていく。
60	1 ビジョンについて市民に広く、深く広報・啓発活動を行う。

	2その上で、幅広く意見を聴く。例えば、中学生・高校生・大学生男女を問わず夢を語ってもらう。その中で1つでも実施すれば参画意識が生まれ、持続可能性のあるものとなるのではないだろうか。
61	高齢者が安心して生活できる施策を盛り込むことが大切だと思います。
62	まちづくりには人と人の繋がり合いが大事だと思います。市民の協力や助け合いの様子などがわかりやすければ、親しみやすいと思います。 まちづくりに参加する人が多いことが力になり夢に繋がると思います。
63	現実的に実現可能で、都市部を追いかけるような画一的な政策ではなく、鳥取らしさ、今鳥取にあるものを活かして、市民が誇りを持てるような内容にするべき。
64	それぞれの世代に関して、現状をきちんと把握したうえで、問題提起をしてほしい。行政側と市民側でなにができるのかを知りたい。漠然とした絵空事では自分たちの問題として実感ができない。
65	市民生活が豊かで、希望が持てるようになる事を求めます。
66	病児保育や学童保育の充実など、働いていても子育てのしやすい環境を作ってほしいです。
67	少子化、人口流出に対する具体的な対策。
68	安心して暮らせるまちをつくるために子育て、就職、観光資源など、行政だけでなく一市民ができることはどういうことがあるかなど。
69	若者の新しい発想とエネルギー、高齢者の知恵と経験、様々な世代を超えて認め合い助け合える楽しく暮らせる街であって欲しい。
70	学校教育の中で、地域にある観光資源や地域にある会社の特色を生かした内容を取り上げる。子どもたちが地域に関心を持つことで、取り巻きの大人たちも参加しやすい環境を整えることができると思うので、地域が活性化しやすいのではないのでしょうか。
71	この町で子育てをしたいと思える環境、地域を支える人材を育成できるような学校教育、地域の教育力が重要だと思います。
72	まちに人の賑わいがあり、観光資源もある街づくり。
73	現状の問題点と問題の解決を含んだ具体的な変化像(わかりやすいビフォー&アフター)。CG やイラストなどを用いた、誰にでも分かりやすい記述。議員＝市民の意見では必ずしもないので、本当の意味での市民の意見(街頭・ネットアンケート等)を聞いた内容。
74	これからの鳥取市のあり方を考えて、まずは若者が将来鳥取市で暮らしたいと思えるような内容を盛り込むべきだと考えます。人口の減少が進行している鳥取市において、将来を担う若者にとって関心のある内容(観光や就労支援等)のビジョンを明確に示すことでより魅力的な鳥取市像になるのではないかと思います。
75	どの年代の人が来てもゆっくりできる場、子育て中のお母さん子どもに優しい出かけやすい場。
76	子育てしやすい環境(保育料、授業料など)、ショッピングモールの誘致、交通網の充実。
77	特産品を増やした地域の活性化。

78	鳥取には豊かな資源があります。今あるものに気づき、経済優先の社会に振り回されることなく、「里山資本主義」にあるようなまちづくりを提案、支援していく内容を入れてほしい。
79	住民が求めている事を把握し、それに添った内容。実現をしてもらいたいと思う。理想ばかり大きく、結果住民の為にならない(希望しない)ものは意味がないと思います。
80	漠然と、子育て、福祉、雇用等に力を入れて取り組みます、と選挙みたいに書かれているより、現状と将来想定される課題を見据えた具体的な内容が盛り込まれている方が、現実味があって夢が持てやすいです。老若男女すべての市民にあたたかいまちづくりを目指してほしいです。
81	将来の人口減少を見込んだ、地域活性化(森林・農地)を推進する。鳥取の豊かな自然や農産物は都会の人たちの憧れになっています。 より豊かに生かせるよう人智を生かした施策を推進するのが行政の仕事と思いますが。
82	読んで夢が持てる内容で、かつ、5年後、10年後の実現可能で具体的な目標が掲げられていることが重要と考えます。
83	広域的視点に立ったまちづくりの展開や施策の広域的調整が不可欠だと考える。地域資源を結びつける施策と、優先順位をつけた重点的な投資による基盤整備。
84	新しいものを作るのではなく今あるものを大切にして、人口も減少してゆくのコンパクトでシンプルがよいと思います。
85	各町のイベントを見ていると、10年前と変わらないことをしているところと、新しい企画をしてチャレンジしている町との差がはっきりしている。新しい分野を始めている地域は今後も活性化が望める。 外部からの声をたくさん取り入れて時代のニーズに合った取り組みを盛り込んでほしい。

(24) 合併10年目の節目の機会に、地域みなさんとともにまちづくりについて考えるため、今年の夏にフォーラムを開催する予定としています。
参加してみたいと思いますか。

選択肢	回答数 (人)	割合 (%)
1 是非参加してみたい	5	6%
2 日程が合えば参加してみたい	63	73%
3 参加してみたいと思わない	8	9%
4 わからない	10	12%
合計	86	



(25) その他(記述式)

その他、ご意見がありましたら自由に記入してください。(200字以内)

※誹謗中傷、そのほか本制度の趣旨にそぐわないものは削除しています。

1	「鳥取市が将来、どんな特色を出した市になるか」を出してほしい。
2	フォーラムの開催だけではまちづくりの推進にはならない。そのときだけの打ち上げ花火だ。開いたという行政の自己満足でしかないと思う。
3	観光について。鳥取県、鳥取市の観光施策は中途半端だと思う。やるならとことんやる。しっかりとプランを練って行う。これが欠けていると思います。
4	初めてのアンケート参加ですが、無記名での対応はできないでしょうか？地域にも沢山市職員の方がおられますし、地域のことを思い答えていく中で、率直に答えることが躊躇されません。ご検討をお願いします。
5	全体的に、イベントについての広報活動が大学にしてあげばと思う。 大学生は、県外生が多く、地元のお祭りがいつあるのかとか実際には知らない、しかしながら社会人とまでは行かないが自身でアルバイトをして小・中・高校生よりはお金を持っているため、収益が上がると思う。 また、県外からの友達を呼びかけにも成るため観光産業が豊かになるきっかけになるかもしれない。
6	魅力的な宿泊施設がないので リゾートホテル(海が見える砂丘辺り)を市で経営し(企業がないので)、キャンプ、釣り、スノーボード、ダイビング、ジェットスキー、マリンスポーツ、フライボード、パラグライダー、サッカー、BMX、マラソン、しゃんしゃん祭り 温泉 など ありとあらゆるレジャーができるようにプロデュースする。
7	鳥取独自の発展を考える必要があると思います。
8	昨年、湖山池周辺で催し物がありましたが、施設の再利用をせずに、取り壊したのは、税金の無駄遣いではないか。
9	いろいろ書きましたが、今まで思っていたことです。これからも忌憚なく書いていくつもりです。よろしくをお願いします。
10	会議、ミーティングに若者を参加させるべき。どこかの市か県で、女子高生課とかいう部署をつくり、市政(県政)に参加させています。女子高生とは言わなくても、高校生以上大学生以下程度の若者による部署(組織)をつくり意見を活用すべき。後には、学生議会を立ち上げてもいいかと思います。
11	合併しても、あまり変わらなかった。
12	合併10年での成果でもっと期待したものがあつたのでは無いでしょうか？旧鳥取市から新鳥取市に行ってみる機会に強く感じます。特に、総合支所の役割について……。又、研修会、勉強会などがありましたら、日程の都合がつけばですが、ご紹介して頂くなどの取り組みがありましたら宜しくお願いいたします。

13	各総合支所にもっと権限と人材を投入して 充実させ、地域振興の発信基地としての役割を果たしてほしい。
14	絵に描いたモチに終わらせないでください。地に着いた「生きた教科書」にして欲しいです。
15	来年の鳥取マラソンでなにかインパクトのある行事を企画してほしいです。 姫路行き高速バスがとても便利です、市民および職員の交流に是非これを利用しましょう。市長が出張で率先して利用することがいいと思う。
16	フォーラム主催の主旨が参加者を集めて話を聞かせて会議が成立して安心という事では、納得を得られないと思う。多少危険なアプローチだが危機感をあおって解決策をいくつか提示して選択してもらおう??とか、どうでしょうか。
17	より多くの人々が住みよい地域になるようにもっと鳥取をよくして行きたいです。
18	問 23 に関連するが、人口の少ない小さな市に県・市民文化会館、県・市民体育館 etc.と重複した赤字経営施設が多くあるのにまた美術館建設が提起されている。税金の無駄遣いはやめにして有効活用を考えてもらいたい。
19	仕事としてアンケート作っているだけで、もっと生かせる意見を聴けるアンケートを作って下さい。
20	鳥取市に対しては、いつまでたっても市庁舎新築移転ができないなど、リーダーシップがとれず、大変失望しています。大局的に将来を見て、鳥取にとって正しいと思う事業を積極的に行うべきだと思います。保守的な対策ではなく、他県の成功事例など研究し、どんどん取り入れるべきだと思います。
21	市役所耐震化やスケートリンクの報道の様に、一部の人の声ばかり。声を上げない多くの人々の為になる街づくりを希望します。 入力欄のわりに時間が短く、一度入力したものがクリアされてしまいました。ちゃんと入力するには、入力欄と時間のバランスを考えてほしいです。
22	年配の方や女性ドライバーに定期的に運転マナーの指導が必要だと感じます。あと、全地域を含めて、娯楽が少ないと思います。県庁所在地の鳥取市に映画館が1軒だけ、娯楽を増やして欲しいです。
23	合併によるメリットは感じられず、旧郡部の個性はなくなり、衰退だけが際立っているように思う。合併そのものが正しかったのかどうか、疑問に感じる。
24	10年経過して新市域としてこれからビジョンを示すのでは遅い。(10)の設問の通り。 合併した本来の目的を十分検討してください。(12)(21)の設問などは新市域としての内容が不明確。
25	市民ひとり一人が「自分の意見や、考えが多少でも取り入れて貰えた」と思えば多少の困難があっても市政に積極的に協力するのではないのでしょうか。
26	鳥取市には人的にも場所的にも、とても良い面がたくさんあるとおもうが、自虐的に否定をされる方がたくさんおられる。大都市の真似をせずに、鳥取の良いところを残して行ってほしい。

27	鳥取市は安心安全健康な環境の実現を目指す事を望みます。
28	旧町村ではかなり遠くの小学校に通わざるをえない子もいるというのに、鳥取市内の中心部では徒歩圏内にいくつも小学校があり、それぞれ1クラス、2クラスしかないというのは、どうかと思います。 こういう学校こそ合併して行政コストを下げるべきでは、と考えます。
29	若い層の方に、もっとこのビジョンをアピールしていただきたいです。
30	行政のフォーラムという堅苦しく内容を見ただけで行きたくなる。 例えば、子供連れの人のために、子供を横で遊ばせている間に講演する、ゲーム形式で課題を考えてもらうなど、楽しい講演にしてください。
31	独居老人が増え、子供の声が聞こえない街の現実、子供達、孫やひ孫までも都会地に住み、自分自身も鳥取にすむのは？と思う現実に少々驚いてしまう…。
32	鳥取だけではなく、社会全体で雇用不安があり、生活に不安感があることの改善と、高齢化への対策もお願いいたします。
33	市が問題に感じていることと市民が感じていることにはズレがあるかもしれないので、生の声が市政に活かしてもらえたらと思う。議会の記録(市報等)がもう少し分かりやすく、子供でも分かるようなものの方が読む気にもなるし伝わりやすい。
34	市町村合併により、確かに鳥取自動車道が整備され、県内外から多くの観光客が鳥取市に訪れるようになったと思いますが、それを受け入れる態勢(宿泊施設や駐車場等)が十分に整っていないのではないかと感じます。

通信欄

「里山自然主義」藻谷浩介、NHK 広島取材班 著

2013 年、角川出版、2014 年新書大賞 の本に鳥取県、市の今後のあるべき姿について、たくさん
のアイデアがかかれています。

ぜひご一読いただき、今後の政策に反映していただきたい。

質問が多い。回数が増えてもいいので 1 回の質問数は少なめの方が回答しやすい。

こういうアンケートは選択式以外にも、評価式を用いるべきだと思います。

1) 何を聞いて制限時間内にまとめないといけないか、事前に分かるようにしていただいたほうが、助かります。

事前にHP見て案をまとめ、アップロードする準備ができますので。

2) または、内容確認後一時保存できるようにして又修正ができるようにしていただいたほうがいいのかも。

青谷の魅力に青谷高校卓球部が上がっているが今は、衰退状態であり奮起していただきたい。

卓球部のみならず、青谷高校事態も存続が危ういと感じていますがどうでしょうか？

今の高校受験学校選択肢は、行ける学校基準で選定している節が多々あり、どこの学校も特色があると思いますが受験生に伝わっていないとおもいます。

これからの時代を背負う若者たちも育て上げ、県外に流出させない対策も必要となります。